



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 ポケットカード株式会社

コード番号 8519 URL <http://www.pocketcard.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 中 一男

TEL 03-5441-1924

四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日

配当支払開始予定日

平成25年11月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	17,126	—	1,868	—	1,868	—	1,084	—
25年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	13.86	—
25年2月期第2四半期	—	—

(注)平成25年2月期第2四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成しているため、記載しておりません。また、対前年同四半期増減率についても記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	234,675	—	54,805	—	23.4	—
25年2月期	219,082	—	54,082	—	24.7	—

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 54,805百万円 25年2月期 54,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	4.25	—	4.25	8.50	8.50
26年2月期	—	4.25	—	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	4.25	—	8.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,400	5.9	4,500	63.8	4,500	63.1	2,600	△1.5	33.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積り変更と区別することが困難な場合」に該当しております。(詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」をご覧ください。)

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期2Q	79,323,844 株	25年2月期	79,323,844 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年2月期2Q	1,071,989 株	25年2月期	1,071,729 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	78,252,014 株	25年2月期2Q	78,252,361 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載した予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因により、本資料に記載した予想と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期財務諸表.....	4
(1) 四半期貸借対照表.....	4
(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	7
4. 補足情報(参考).....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、長期化する欧州債務問題や中国並びに新興国経済の成長鈍化など、海外景気が引き続き景気の下振れ要因となりましたが、大胆な金融緩和策等の各種政策効果を背景に家計所得や投資の増加傾向が続き、経済全体では緩やかな持ち直しの動きが見られました。

クレジットカード業界につきましては、カードショッピングは、サービス内容の多様化やカード決済範囲の拡大等、利便性の向上を背景に引き続き拡大傾向を維持しておりますが、一方でカードキャッシングは、取扱高に改善の兆しが見られるものの、貸金業法改正に伴う総量規制の影響等により融資残高は減少しており、引き続き厳しい環境となりました。

このような環境の中、当社は「暮らしに密着した付加価値の高いサービスを創造する」を企業ビジョンに掲げ、日本最大の共通ポイントサービス「Tポイント」を展開するカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)との提携カード「Tカードプラス」の発行や(株)ファミリーマートと共同で発行する「ファミマTカード」において日本を代表するバーチャルアイドル「初音ミク」とコラボレーションしたオリジナルデザインのカードを発行するなど、新たな商品・サービスの開発、営業ネットワークの拡大に向けた取り組みを進めました。

当第2四半期累計期間における当社の営業収益につきましては、信用購入あっせん部門は、成長戦略の中核を担う「ファミマTカード事業」の拡大に伴い、ショッピングリボ残高が堅調に推移したこと等により、信用購入あっせん収益は101億98百万円となりました。一方、融資部門は、総量規制の影響等により引き続き残高が減少し、融資収益は53億25百万円となりました。

以上の結果、営業収益全体では171億26百万円となりました。

営業費用につきましては、弁護士等からの新規介入の減少等による貸倒関連費用の減少、各種業務効率化の進展等によるコスト削減等により152億58百万円となりました。

以上の結果、営業利益は18億68百万円、経常利益は18億68百万円、四半期純利益は10億84百万円となりました。

なお、平成25年2月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて155億92百万円増加し2,346億75百万円となりました。これは主に、割賦売掛金が255億25百万円増加し、営業貸付金が80億29百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前事業年度末に比べて148億70百万円増加し、1,798億69百万円となりました。これは主に、有利子負債合計が122億15百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前事業年度末から7億22百万円増加し、548億5百万円となりました。これは主に、利益剰余金が7億52百万円増加したことによるものです。

また、自己資本比率は、23.4%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期通期業績予想につきましては、平成25年4月11日発表の予想数値から変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 平成25年2月28日	当第2四半期会計期間 平成25年8月31日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,523	9,269
割賦売掛金	126,671	152,197
営業貸付金	73,303	65,274
その他	15,778	14,140
貸倒引当金	△17,776	△17,139
流動資産合計	207,501	223,741
固定資産		
有形固定資産	449	472
無形固定資産		
のれん	3,016	2,827
その他	3,014	2,873
無形固定資産合計	6,030	5,701
投資その他の資産		
投資その他の資産	5,133	4,792
貸倒引当金	△32	△32
投資その他の資産合計	5,101	4,760
固定資産合計	11,581	10,933
資産合計	219,082	234,675
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,434	11,957
短期借入金	7,500	13,000
1年内返済予定の長期借入金	48,692	50,832
コマーシャル・ペーパー	10,000	14,000
1年内返済予定の債権流動化債務	1,980	2,456
その他の引当金	388	372
その他	3,225	3,940
流動負債合計	82,220	96,557
固定負債		
長期借入金	67,443	69,893
債権流動化債務	8,500	6,154
退職給付引当金	357	368
利息返還損失引当金	6,449	6,866
その他	30	29
固定負債合計	82,779	83,312
負債合計	164,999	179,869

(単位：百万円)

	前事業年度 平成25年2月28日	当第2四半期会計期間 平成25年8月31日
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,374	14,374
資本剰余金	15,816	15,816
利益剰余金	25,157	25,909
自己株式	△1,299	△1,299
株主資本合計	54,048	54,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	35	5
繰延ヘッジ損益	△1	—
評価・換算差額等合計	34	5
純資産合計	54,082	54,805
負債純資産合計	219,082	234,675

(2) 【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 自平成25年3月1日 至平成25年8月31日
営業収益	
信用購入あっせん収益	10,198
融資収益	5,325
その他の収益	1,602
営業収益合計	17,126
営業費用	
販売費及び一般管理費	
貸倒引当金繰入額	3,499
利息返還損失引当金繰入額	1,669
その他	9,144
販売費及び一般管理費合計	14,313
金融費用	
支払利息	654
その他の金融費用	290
金融費用計	944
営業費用合計	15,258
営業利益	1,868
営業外収益	
雑収入	8
営業外収益合計	8
営業外費用	
雑損失	7
営業外費用合計	7
経常利益	1,868
特別利益	
投資有価証券売却益	59
特別利益合計	59
特別損失	
投資有価証券売却損	0
特別損失合計	0
税引前四半期純利益	1,927
法人税、住民税及び事業税	687
法人税等調整額	156
法人税等合計	843
四半期純利益	1,084

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期会計期間(自平成25年6月1日至平成25年8月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期累計期間(自平成25年3月1日至平成25年8月31日)

該当事項はありません。

4. 補足情報(参考)

項目 \ 期別	前第2四半期 (連結)	当第2四半期 (単体)	前期 (単体)
取 扱 高 (百万円)	210,955	207,714	330,906
信用購入あっせん	192,184	188,872	302,072
融資	16,800	16,538	24,667
その他	1,970	2,303	4,166
営 業 収 益 (百万円)	16,788	17,126	31,538
信用購入あっせん	8,572	10,198	13,879
融資	7,009	5,325	11,675
その他	1,206	1,602	5,983
残 高 (百万円)	219,099	217,471	213,475
信用購入あっせん (A)	136,130	152,197	140,171
融資 (B)	82,968	65,274	73,303
貸倒関連費用 (百万円) (C)	3,918	3,297	7,514
同営業債権残高比率 (%) (C / (A+B))	3.58	3.03	3.52
有 効 会 員 数 (千名)	4,972	4,972	4,979

- (注) 1 当社は、唯一の連結子会社であったファミマクレジット㈱を平成24年9月15日付で吸収合併したことに伴い、平成25年2月期第3四半期から四半期財務諸表を作成しておりますので、前第2四半期の数値については連結の数値を記載しております。
- 2 残高は、債権流動化によりオフバランスとなった割賦売掛金(平成24年8月31日現在13,500百万円及び平成25年2月28日現在13,500百万円)を含めた金額で表示しております。
- 3 貸倒関連費用営業債権残高比率は、年率換算後の数値であります。